



原小だより



学校教育目標
・心豊かな子
・たくましい子
・自ら学ぶ子

5月号

令和7年4月30日
さいたま市立原山小学校

「学校を楽しむ」

校長 財部 幸樹

新年度がスタートして早一ヶ月が経とうとしています。1年生も学校の生活に少しずつ慣れ、朝から元気で楽しそうな声が教室中に響き渡っています。

朝、通学路を歩いていると、子どもたちは様々な形で「おはようございます。」のあいさつを自分からしてくれます。**元気よくあいさつする子、立ち止まってあいさつする子、声は出さないけど会釈をする子等**、あいさつの仕方には個性がありますが、**あいさつを通してコミュニケーションをとろうとしていることはとても伝わってきます**。自分の気持ちを伝えてくれることはとてもうれしいです。そんな子どもたちに、私は「おはようございます。いってらっしゃい」と声をかけるようにしています。**あいさつにプラス一言の言葉かけ**を続け、子どもたちとの絆を少しずつ深めていきたいと思っています。

さて、4月の始業式、私は子どもたちに次の2点を伝えました。

- ①「学校はあるもの」ではなく、「**学校は自分たちがつくっていくもの**」にしていきたいと思います。原山小学校は70年間ここにあり続けていますが、**実際に命を吹き込むのは、今学校で生活をしている皆さんです**。思いやりのある行動とお互いを称え合う行動を続けましょう。
- ②「学校は楽しいところ」から「**学校は自分たちが楽しむところ**」にしていきたいと思います。学校では**みんなが主役**になって学ぶところです。勉強、運動、友達作りなどに自分から取り組み、学校を楽しみましょう。

今、教育界では「自分の頭で考えて主体的に目標を設定し責任ある行動がとれる力」、いわゆる「**エージェンシー**」を育むことがキーワードになっています。そのためには、前述した「**学校は自分たちがつくっていくもの**」「**学校は自分たちが楽しむところ**」をキーワードに、「**子どもが主語になる活動**」をいかに展開していくかがポイントになってきます。

そのために必要なことは、私たち教職員や保護者が協力して**子どもたちを支えていく**ことだと思います。「**手をかけすぎず 目をかける そして心かける**」姿勢といったところでしょうか。子どもの主体性を育み「みんな友達 えがおの原小」と胸を張って言える学校にしていきたいですね。

明日から連休の後半に入ります。本校は「5月1日(木)さいたま市民の日」と「2日(金)振替休業日(4月19日土曜授業の振替)」を組み合わせると6連休となります。安全に十分留意され、素敵な連休を楽しんでください。そして、5月に入ると、運動会の練習が始まります。運動会を「**子どもたちが作り、楽しむ**」ことを通して、子どもたちにどのような成長が見られるのか、今から楽しみです。